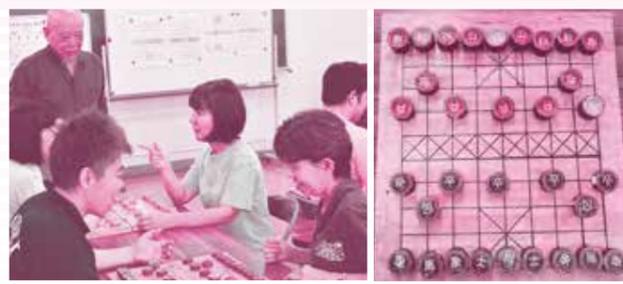


2月7日 **ちゅんじー 沖縄将棋象棋を学ぶ** 馬



皆さんは沖縄将棋象棋をご存知ですか？象棋は琉球王朝時代に伝わった中国将棋を沖縄独自に発展させたもので、「ンマ」(馬)など駒の名称や決まり手にしまくとぅばが使われています。町内で少しずつ広がっていますが、子どもたちにもっと遊んでもらおうと、小川正元さん(字我謝在住)を講師として町内学童の指導員を対象に西原町社会福祉協議会で学習会を行いました。「動きが複雑で面白い！頭の体操になる」と、大人も夢中になって初めての象棋を楽しんでいました。

2月7日 **あしたもいい日になりますように 絵本を寄贈**



なかぞね もえ 仲宗根萌さん(首里高校染織デザイン科3年)が町役場を訪れ、「第13回家やまちの絵本コンクール」で、色鉛筆とパステルで描いた絵本「おつきさまのまほう Magic Of The Moon」が文部科学大臣賞を受賞したことを報告しました。本作は、子どもたちがその日あったできごとをお月さまに伝えて、お月さまが「明日もいい日になりますように」と魔法をかける温かい物語

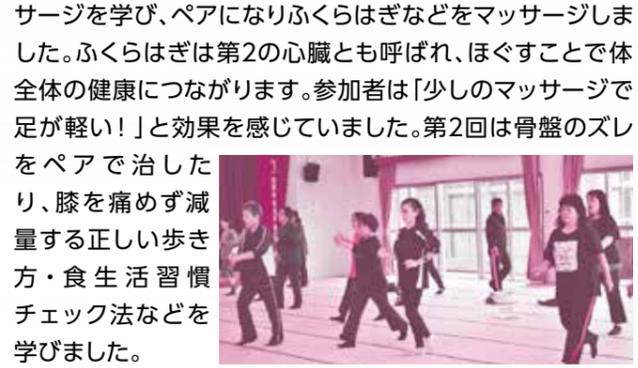
2月10日 **わったーナンバーワン! じゃがいもスーヴ**



▲右から4番目正雄さん・3番目政弥さん

2月 **日常の中でできる! 健康づくり**

健康づくりのきっかけづくりとして、西原町健康教室(全3回)が西原町社会福祉センターで開催され、スポーツ推進委員の上原拓也氏(介護予防運動指導士)が講師を務めました。第1回は、家でできるリンパマッサージを学び、ペアになりふくらはぎなどをマッサージしました。ふくらはぎは第2の心臓とも呼ばれ、ほぐすことで体全体の健康につながります。参加者は「少しのマッサージで足が軽い!」と効果を感じていました。第2回は骨盤のズレをペアで治したり、膝を痛めず減量する正しい歩き方・食生活習慣チェック法などを学びました。



2月10日 **町産野菜をPR**



です。子どもが寝る前の読み聞かせで、一日を振り返りながら眠りにつけるように作られています。萌さんは今回町立図書館、読み聞かせサークルパステル、また自身の小学校での不登校の経験を通して、保健室登校をする子の励みになればという思いから町内小中学校の保健室に寄贈を行いました。ぜひ読んでみてください。

ジャガイモの重さを競う第11回ジャガイモスーヴ(小波津自治会主催)が、小波津集落センターで開催されました。1個の重さを競う部門と10個の重さを競う部門に、25人が自慢のジャガイモを持ち寄りました。厳正な審査の結果、両部門で小波津まさお正雄さんが1位に輝き、正雄さんは「いい土と肥料を使っているからね」と笑顔を見せました。重量当てでは小波津政弥さんが1位となりました。

審査後は婦人会の皆さんが腕によりをかけて作ったジャガイモまんじゅうとカレーが振る舞われ、参加者は舌鼓を打ちながら交流を深めていました。

1月29日 **ヤギのシルーが読み聞かせ**



西原東小学校(島袋和徳校長)で行われている恒例の読み聞かせに、ヤギのシルーとして活躍する芸人「いさお名ゴ支部」さんが特別ゲストとして参加し、巨大絵本を使った読み聞かせを行いました。いさお名ゴ支部さんが執筆した絵本「ぼくもあたらしいなあ」は、ヤギのシルーが他の動物のいいところをうらやむけれど、ヒージャーにはヒージャーの良さがあると気づく物語です。ヤギのシルーは、方言を織り交ぜて子どもたちとかけあいをしながら、「友達がうらやましいときもあると思うけど、みんなそれぞれ必ずいいところがある」と語りかけました。また、子どもたちのいいところを見つけ「ちびらーさん!」と褒めると、子どもたちはにっこりと嬉しそうな表情を浮かべていました。



1月17日 **夢をカタチに 坂田小で設計教室**



デザインやものづくりの楽しさを感じてもらおうと、建築士やインテリアデザイナーによるワークショップが坂田小学校で6年生を対象に行われました。児童は建築材料や光の当て方について学んだあと、グループに分かれて意見を出し合い、「理想のお店」を制作しました。作成には実際に建築で使用される壁紙やタイルなどを使用し、明かりや背景など細部までこだわってインテリアを考え、猫カフェと図書館が一体になった猫図書館カフェや、行きたい年代にタイムスリップができるお店など、子どもながらの豊かな発想をカタチにしていました。

1月24日 **きゃー! おばけ!**

大人気の西原町4児童館合同おばけやしきが3日間に渡り西原南児童館で開催され、児童・親子が大勢訪れました。子どもたちの中には余りの怖さに泣き出してしまう子もいましたが、怖がりながらもおばけやしきを楽しみ、「こわかったけど、おばけがついてこなくて良かった」と笑顔を見せました。



西原町・中城村・北中城村・宜野湾市の農産物やその加工品の普及と消費拡大を目的とした「なんちゅうのう! 農産物フェア」がサンエー西原シティで開催されました。新鮮野菜の販売に加え、野菜ソムリエによる野菜の特徴を活かした料理方法の紹介や、スープやサラダの試食が行われました。西原町からはケール、キャベツなどが出品され大盛況でした。青汁に使われ苦いイメージのケールですが、西原町産のケールは品種改良で苦味がなく、栄養満点でおいしく頂けます。店頭で見かけたらぜひお試しください。

野菜ソムリエさん直伝 **おいしいキャベツの選び方**

- ・持ってみてずっしり重たい
- ・中が柔らかい
- ・芯は小さいほうがいい

ケールとキャベツのゴマだれサラダ

- ①島人参とカリフローレを少し蒸す
- ②千切りにしたキャベツとケールと①を混ぜてゴマだれで和える